



Mt. FUJI 100

EMOTIONAL DISCOVERY



Goldwin



Mt. FUJI 100 2026 (第14回)

参加のご案内

開催日：2026年4月24日(金)～26日(日)

開催場所：富士山麓

(静岡県富士市、富士宮市、山梨県身延町、鳴沢村、富士河口湖町、富士吉田市、忍野村、山中湖村)

主催：Mt.FUJI100 実行委員会 (一般社団法人富士箱根伊豆トレイルサポート、マウントフジ共同事業体)

共催：富士市、富士宮市、身延町、鳴沢村、富士河口湖町、富士吉田市、忍野村、山中湖村、御殿場市、裾野市

富士山麓を舞台とする日本最大のトレイルランニングレース、Mt. FUJI100 にエントリーいただき、ありがとうございます。注意事項や案内などを記載した本書をよくお読みいただいたうえで、ご参加ください。

タイムテーブル

FUJI 100mi

4月24日(金)	8時～14時	ナンバーカード引換(受付)・必携品チェック	富士北麓公園・ウッドストリート内
	8時～14時	荷物預け	富士北麓公園・体育館
	14時30分～16時30分	荷物預け★・ドロップバッグ預け	富士山こどもの国(静岡県富士市)

※スタート会場(富士山こどもの国)での荷物預けは事前申込(有料)された方への対応となります。

※スタート会場(富士山こどもの国)でのドロップバッグ預けは、各自スタートの30分前までに済ませてください。

4月24日(金)	16時30分	開会式	富士山こどもの国 (静岡県富士市)
	17時00分	第1ウェーブスタート	
	17時15分	第2ウェーブスタート	
	17時30分	第3ウェーブスタート	
	17時45分	第4ウェーブスタート	
4月26日(日)	14時～15時	表彰式	富士北麓公園・富士山GXスタジアム
	14時30分	制限時刻	
	15時30分	荷物・ドロップバッグ返却終了	富士北麓公園・体育館

KAI 70k

4月24日(金)	8時～18時	ナンバーカード引換(受付)・必携品チェック	富士北麓公園・ウッドストリート内
4月25日(土)	8時～13時30分	ナンバーカード引換(受付)・必携品チェック	富士北麓公園・ウッドストリート内
	8時～13時30分	荷物預け	富士北麓公園・体育館

※各自スタート時間の30分前までに荷物を預けてください。

4月25日(土)	13時30分	開会式	富士北麓公園・富士山GXスタジアム
	14時	スタート	
4月26日(日)	11時	制限時刻	
	12時～13時	表彰式	
	15時30分	荷物返却終了	富士北麓公園・体育館

ASUMI 40k

4月24日(金)	8時～18時	ナンバーカード引換(受付)・必携品チェック	富士北麓公園・ウッドストリート内
4月25日(土)	8時～11時30分	ナンバーカード引換(受付)・必携品チェック・荷物預け	富士北麓公園・ウッドストリート内

※各自スタート時間の30分前までに荷物を預けてください。

4月25日(土)	11時30分	開会式	富士北麓公園・富士山GXスタジアム
	12時	スタート	
	18時～19時	表彰式	
4月26日(日)	21時30分	制限時刻	
	15時30分	荷物返却終了	富士北麓公園・ウッドストリート内

SAKUYA

4月26日(日)	8時～8時45分	ナンバーカード引換(受付)・荷物預け	富士北麓公園・ウッドストリート内
	8時45分	開会式	
	9時	9kスタート	
	9時15分	U20 6kスタート	富士北麓公園・富士山GXスタジアム
	11時～12時	表彰式	
	12時30分	荷物返却終了	富士北麓公園・ウッドストリート内

THE
NORTH
FACE



SUMMIT
SERIES

Athlete Tested.
Expedition Proven.™

Runner: Josh Wade

Goldwin Inc. www.thenorthface.jp ☎ 0120-307-560



VECTIV

Summit VECTIV Pro 3

Athlete Tested.
Expedition Proven.™

Goldwin Inc. www.thenorthface.jp ☎ 0120-307-560



 **SUMMIT SERIES**

 選手受付 (ナンバーカード (BIB) 引換・必携品チェック) ご案内

- ・選手受付に必要なもの
- ①ナンバーカード (BIB) 引換証 (スマートフォンで QR コードの画面提示もしくは印刷して紙で提示 ※4月 10 日頃メール配信予定)
- ②顔写真入り身分証明書
- ・各種目ごとの必携品については、P16 をご確認ください。

 選手受付の場所

富士北麓公園・ウッドストロード内
〒403-0005
山梨県富士吉田市上吉田立石 5000



◀ Google Map

	4月24日 (金)	4月25日 (土)	4月26日 (日)
①FUJI 100mi	8時～14時	-	-
②KAI 70k	8時～18時	8時～13時30分	-
③ASUMI 40k	8時～18時	8時～11時30分	-
④SAKUYA	-	-	8時～8時45分

FINISH / START AREA MAP

FUJI 100mi / KAI 70k / ASUMI 40k / SAKUYA / Mini



※受付会場へのアクセスについてはP.8～9をご参照ください。

・富士北麓公園大駐車場はご利用いただけません。事前申込・購入された駐車券で、所定の駐車場をご利用ください。

大会中止・中断・イベント内容の変更・コース変更の基準について

下記の理由により主催者が大会の開催、継続が困難であると判断した場合は、大会内容の変更、中止または中断します。大会開催日を延期することはありません。

1. 気象警報発令時。
2. コース途中の崖崩れ、落石など、選手とスタッフの安全を確保できないと判断された場合。
3. 災害時。東海地震予知情報 警戒宣言、東海地震注意情報 発令時など。
4. 荒天下などで選手通過によって自然環境を損なう可能性がある場合。
5. その他、主催者が中止すべきだと判断した場合。
6. 大会中止の判断はFUJI/KAI/ASUMI各スタートの8時間前までに、SAKUYAはスタート4時間前までに大会公式サイトで発表します。スタート後に大会の中断を発表する場合は、選手それぞれの登録されたメールアドレスにメールします。



Goldwin



goldwin-global.com

選手受付からスタートまでの流れ

- ① 受付……4月10日頃にお送りするメールをご確認いただき、受付にてナンバーカード(BIB)引換証のQRコードをご提示ください。また、顔写真入り身分証明書も必ずご提示ください。
- ② 更衣室……FUJI100mi と KAI70k は体育館、ASUMI40k と SAKUYA は富士ウッドストレート
- ③ 荷物預け・ドロップバッグ預け……スタート 30 分前までに済ませてください。
- ④ 準備……トイレを済ませてください。
- ⑤ スタートエリア整列……15 分前までに整列してください。

受付でお渡しするもの

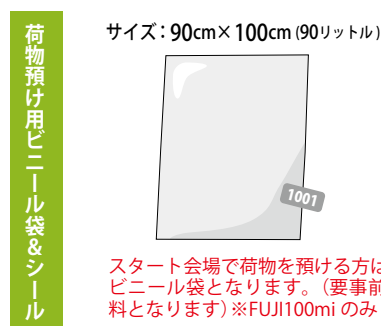
	エリート	一般	寄付エントリー
ナンバーカード(BIB) 1人2枚	FUJI 100mi 0000	0000	0000
	KAI 70k 0000	0000	0000
	ASUMI 40k 0000	0000	0000
	SAKUYA 0000	0000	

※ 識別しやすいように上半身前面と背面につけてください。ビブベルトに装着してもかまいません。

※ 下半身につけたり、折りたたんでサイズを小さくしてつけることはできません。

※ 安全ピンは各自ご持参ください。
(当日お忘れの場合は、受付にも用意しています)。

※ 当日お渡しするものは後日発送いたしません。
代理の受取りは参加賞のみお渡しすることができます。



荷物預け

FUJI 100mi 24日(金)8時～14時に富士北麓公園体育館で預けてください。
※FUJI 100miは事前申込者(有料)のみスタート会場の富士山こどもの国で14時30分～16時30分に荷物を預けることができます。

KAI 70k 25日(土)8時～13時30分に富士北麓公園体育館で預けてください。

ASUMI 40k 25日(土)8時～11時30分に富士北麓公園・ウッドストレート内で預けてください。

SAKUYA 26日(日)8時～8時45分に富士北麓公園・ウッドストレート内で預けてください。

1. 一度預けた荷物は、フィニッシュするまで受け取ることはできません。
2. 自分のナンバーが記入された荷物シールを見えるところに貼り、ビニール袋の口をむすんでお持ちください。
(預ける荷物は1人1個まで)
3. 貴重品はお預かりできません。
4. 返却の際はナンバーカード(BIB)と照合します。ナンバーカード(BIB)を必ずご持参ください。
5. 返却場所は富士北麓公園体育館(ASUMI、SAKUYAはウッドストレート)です。各種目荷物返却終了時間までに必ずお受取りください。

ドロップバッグについて(FUJI 100mi のみ)

1. ドロップバッグは1人1枚です。
2. 富士山こどもの国(スタート会場)でドロップバッグを預けることができます。
富士北麓公園で預けることはできません。
3. ドロップバッグには必ずドロップバッグ用シールを貼りつけ、口の紐をしっかり結んでドロップバッグのカゴ台車に預けてください。
4. 預けたドロップバッグは全て「F5 忍野」に運びます。
5. レース途中の「F5 忍野」で、スタート前に預けた荷物(ドロップバッグ)を受け取ることができます。
6. 「F5 忍野」で、そこまでの区間で使い終わった用具などをドロップバッグに入れることもできます。
7. レース終了後、フィニッシュの富士北麓公園で、ドロップバッグを返却します。

※ドロップバッグは、使用した順番にF5忍野から富士北麓公園体育館に戻ります。

 大会循環バス

◆ルート

富士北麓公園第2駐車場 → 富士山駅 → (※) → 富士山リゾートホテル前
→ 富士急ハイランド高速バスステーション → 富士北麓公園第2駐車場

※4月25日(土)深夜帯(4月26日(日)0:00頃～7:00頃)のみ、河口湖駅を経由します。

乗車場所・ルート



時刻表



日 時	運行時間
4月24日(金)	7:30 富士山駅始発～ 19:45 ※約1時間に1便 ※ピーク時間帯(8:00～13:30)は、約30分に1便
4月25日(土)	2:00 富士北麓公園始発～ 24:00 ※約1時間に1便 ※ピーク時間帯(8:00～13:30)は、約30分に1便
4月26日(日)	0:00 富士北麓公園始発～ 16:00 ※約1時間に1便 ※ピーク時間帯(10:00～14:00)は、約30分に1便

◆料金

3日券 3,300円/1人

2日券 2,200円/1人(4月24日～25日券、4月25日～26日券)

1日券 1,700円/1人

※乗車時に、スマートフォンで乗車券を運転手にご提示ください。

◆購入

※購入に関する詳細はこちらからご確認ください。当日のご購入も可能です。

※4月24日(金)は、終夜運行はありません。

購入サイト



 アクセス (選手用有料駐車場 ※事前申込・購入者のみ)

有料駐車場 ①

富士山パーキング

(旧称 県立富士北麓駐車場)



有料駐車場 ②

富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場

※富士急ハイランド駐車場とは異なりますのでご注意ください。
詳しくは最終行程表をご確認ください。



事前申込いただきました選手駐車場をご利用の際は、駐車券購入後の「最終行程表」を駐車場入口の警備員にご提示いただき、駐車券と引き換えとなります。

選手駐車券には「駐車場シャトルバス」の料金も含まれます。

	富士山パーキング	富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場		
有料駐車場 ① ② 駐車場出入 可能期間	FUJI 100mi 選手	KAI 70k 選手	ASUMI 40k 選手	SAKUYA 選手
	4月24日(金) 7:30～15:00	4月24日(金) 7:30～19:00	4月24日(金) 7:30～19:00	4月26日(日) 7:30～16:00
	4月25日(土) 0:00～	4月25日(土) 7:30～	4月25日(土) 7:30～	
	4月26日(日) ～16:00	4月26日(日) ～16:00	4月26日(日) ～16:00	

※駐車場で車中泊をすることはできません。

また、環境省の計画書により、キャンプ場以外でのテント泊、キャンプは禁止されています。

駐車場シャトルバス

選手駐車券には「駐車場シャトルバス」の料金も含まれます。選手駐車券をお持ちの方は、有効期間中、「駐車場シャトルバス」をご利用いただけます。同乗者の方もご乗車可能です。バス乗車時に、「最終行程表」をご提示ください。

◆ルート

富士山パーキング ⇄ 富士北麓公園 第2駐車場

富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場 ⇄ 富士北麓公園 第2駐車場

※時間帯また混雑状況により、富士北麓公園 第2駐車場 → 富士山パーキング
→ 富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場 → 富士北麓公園 第2駐車
車場のルートになります。

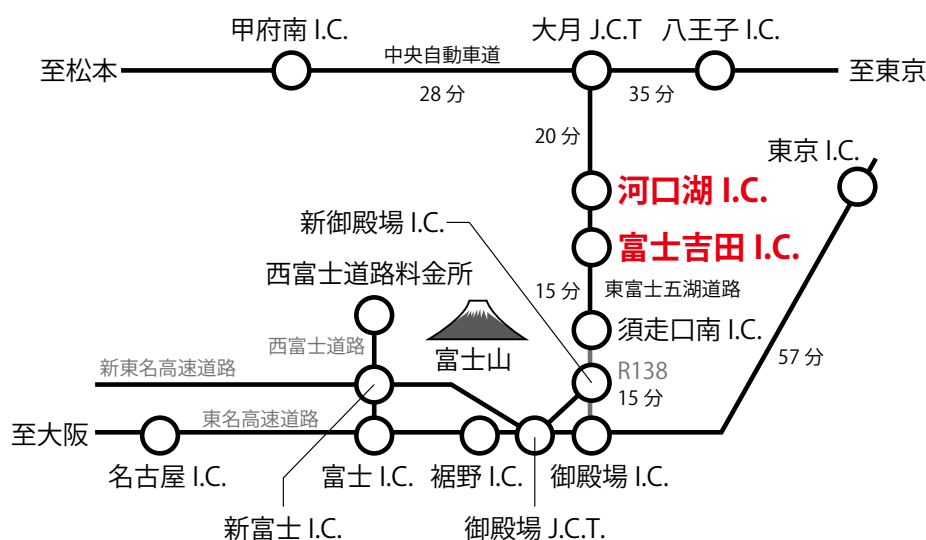
◆運行日時

日 時	運行時間
4月24日(金)	7:30 ~ 19:00 ・約15 ~ 30分に1便 ※15:00以降は、FUJI100mi選手用駐車場の運行はありません
4月25日(土)	2:00 ~ 24:00 ・8:00 ~ 12:00 約15分に1便 ・6:00 ~ 8:00、12:00 ~ 21:00 約30分に1便 ・2:00 ~ 6:00、21:00 ~ 24:00 約1時間毎に1便 ※2:00 ~ 7:30は、KAI70k・ASUMI40k・mini選手用駐車場の運行はありません
4月26日(日)	0:00 ~ 16:00 ・0:00~6:00 約1時間に1便 ・6:00~16:00 約15~30分に1便 ※0:00~7:30は、SAKUYA選手用駐車券の運行はありません

時刻表



【車でお越しの方】 河口湖 I.C.・富士吉田 I.C. までの経路



富士北麓公園 (FUJI 100miフィニッシュ会場 / KAI 70k・ASUMI 40k・SAKUYA スタート・フィニッシュ会場)

FINISH / START AREA MAP

FUJI 100mi / KAI 70k / ASUMI 40k / SAKUYA / Mini

山梨県 富士北麓公園

FUJI HOKUROKU PARK



※フィニッシュ会場の富士北麓公園には、選手用駐車場・一般来場者駐車場のご用意はありません。
大会期間中の駐車はご購入いただいた、指定の駐車場(有料・要事前購入)をご利用のうえ、駐車場シャトルバスで北麓公園までご来場ください。

※富士北麓公園および富士北麓公園周辺への駐車は禁止です。

※宿泊について

フィニッシュ地点の富士北麓公園には一時休憩所が体育館にありますが仮眠所はありません。万が一、ケガや体調不良でリタイアされた場合、宿泊が必要な場合もありますので、宿泊場所は各自確保してください。

※各駅への大会循環バスを運行します。

当日会場にて購入も可能です。詳細はP.8をご確認ください。

サポーター用有料駐車場について

- | | |
|------------------|-------------------------------------|
| 駐車場 ① F2 麓 | 利用可能期間 4月24日(金) 20:00 ~ 25日(土) 6:00 |
| ② F3 富士河口湖町精進湖 | 利用可能期間 4月25日(土) 0:00 ~ 14:30 |
| ③ F5 忍野(忍野村民体育館) | 利用可能期間 4月25日(土) 3:30 ~ 22:00 |
| ④ F6 山中湖きらら | 利用可能期間 4月25日(土) 5:00 ~ 26日(日) 3:00 |



※私的サポートができないエイドステーションのうち、F1富士宮、F7二十曲峠、F8富士吉田は車での乗り入れ禁止、応援禁止です。

※F4ハナマルキ／ザ・ノース・フェイスエイドはエイド内で応援はできますが、サポート行為はできません。
サポーター駐車券をご提示いただければ無料で駐車可能です。

(富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場 利用可能時間 4月25日(土) 0:00~26日(日) 16:00)

- ・駐車には駐車券が必要です。サポーター駐車券はサポーターエントリー時にお申込み(サポーター登録が完了するとサポーター駐車券が付いてきます)された方のみ利用が可能です。
- ・駐車場での野営、車中泊は禁止です。
- ・富士北麓公園周辺路上などへの駐車は禁止です。
- ・駐車券がある車両に限り、大会の駐車場利用可能時間内での駐車、出し入れは可能です。
- ・サポーター駐車券は、紙の駐車券を事前発送いたします。発送は、2026年4月上旬を予定しています。
- ・駐車券は、紛失時や当日忘れた場合の再発行は不可となりますので、ご注意ください。

● EXPO

4月24日(金) 8時～18時
 4月25日(土) 8時～18時
 4月26日(日) 8時～14時

MF26 EXPO MAP

FUJI 100mi / KAI 70k / ASUMI 40k / SAKUYA / Mini

山梨県 富士北麓公園

FUJI HOKURO PARK


 EXPO出展ブース

公式サイトにてご確認ください。
 また、当日はオフィシャルグッズやフード出店もごございます。

 EXPO会場(富士北麓公園)のアクセス

EXPO会場となる富士北麓公園内の駐車場は大会運営関係者専用となり、**選手およびFUJI100mi私的サポーター、一般来場者の皆さまにご利用いただける駐車場はございませんので、あらかじめご了承ください。**

ご来場にあたりましては、富士急ハイランドコニファーフォレストのMt.FUJI100 2026大会専用駐車場の駐車券(有料)をご購入いただき、会場までは無料シャトルバスをご利用ください。

料金や購入方法などの詳細は、公式サイト／ACCESSページにてご確認ください。

また、富士北麓公園第2駐車場に乗降場を設けますので、タクシーでのご来場や選手ピックアップ等にご活用ください。

※5分以内の一時停車のみ可能(駐車はできません)。

※一時停車(待機)中は、ドライバーは車内に常駐してください。車内が無人になることを禁止します。

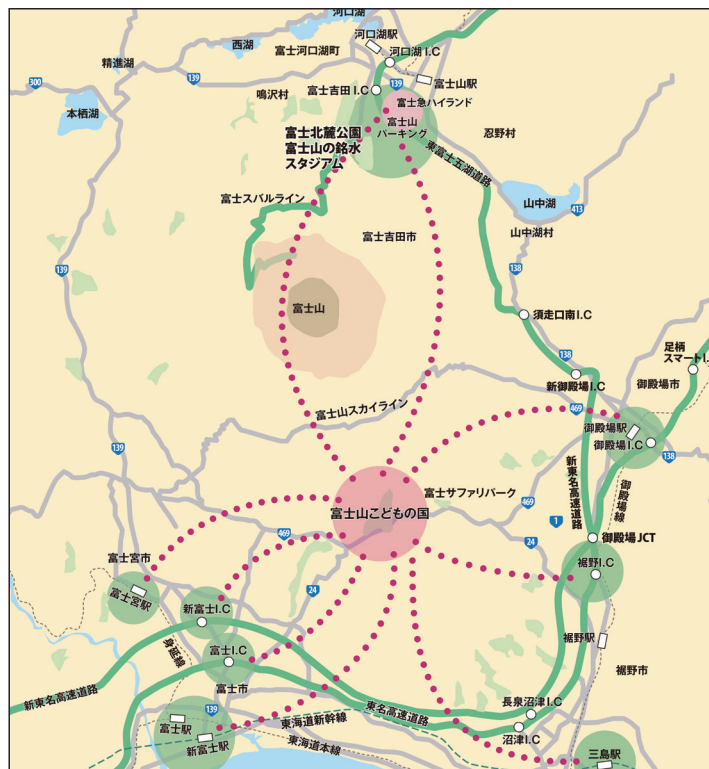
環境負荷軽減のため、できるだけ公共交通機関を使用してのご来場にご協力ください。

※大会循環バスは当日もご購入いただけます。

※EXPO会場へのアクセスについてはP.8～9をご参照ください。

富士山こどもの国 (FUJI 100mi スタート会場)

※富士山こどもの国へは電車・路線バスでの移動は出来ません。



- 新東名高速 [新富士 I.C.]、東名高速 [富士 I.C.] または [裾野 I.C.] ⇒ 富士山こどもの国 正面ゲート駐車場
- 新東名高速 [新富士 I.C.] から県道 24 号～国道 469 号経由、富士サファリパーク方面へ約 30 分
- 東名高速 [裾野 I.C.] から国道 469 号経由、富士サファリパーク方面へ約 15 分

【注意事項】

- ※富士山こどもの国に駐車したままスタートはできません。
- ※フィニッシュ後、フィニッシュ会場の富士北麓公園から富士山こどもの国へ向かうアクセスバスはありません。車でスタート会場に来られる選手はサポーターや応援者と同乗でお越しください。
- ※富士山こどもの国スタート会場への駐車には大会専用駐車券が必要です。車 1 台につき 1 枚、必ず公式サイトからダウンロードをして、見えるところに提示してください。

※スタート会場 (富士山こどもの国) へのアクセスは公式サイトをご確認ください。



スタート会場図 (富士山こどもの国)

START AREA MAP FUJI 100mi

静岡県 富士山こどもの国

MT. FUJI CHILDREN'S WORLD



- W.C トイレ
- FIRST AID 救護
- BUS バス乗降所
- 受付/必携品チェック Bib pick-up & Gear check
- DROP BAG ドロップバッグ
- INFORMATION インフォメーション
- P PARKING 駐車場
- NO ENTRY 侵入禁止 5:00pm~
- FUJI 100mi COURSE FUJI 100mi コース
- RUNNER WALKING PATH ランナー歩行経路
- SUPPORTER WALKING PATH 応援・サポーター歩行経路

富士山こどもの国
駐車場利用可能期間

4月24日 (金) 11時～18時

※駐車場で、車中泊することはできません。

大会当日以外、立ち入り禁止です。4月24日 (金) 11時以降に園内駐車場にお入りください。

※フィニッシュ後、フィニッシュ会場から富士山こどもの国へ向かうアクセスバスはありません。

Mt. FUJI 100

アスリートとの共創から生まれた、
限界に挑むための、
オールインワンゼリー

amino VITAL
アミノバイタル

aminoVITAL[®] ONE

flavor
塩レモン味

All-in-ONE

エネルギー、アミノ酸、電解質、クエン酸。必要なものを、1本に。

- エネルギー 200kcal、Carb 39g
- アミノ酸 10,000mg
EAA 4,650mg (ロイシン高配合EAA 3,000mg+ヒスチジン 1,650mg)
アルギニン 2,000mg、アラニン&プロリン 3,350mg
- 電解質 414mg
ナトリウム 214mg、塩化カリウム 150mg、塩化マグネシウム 50mg
- クエン酸 3,000mg



Only ONE

アスリートのリアルな声から生まれた、
味の素KK初の共創型プロダクト。

No.1 [ONE] への挑戦

限界を超えようとするすべての挑戦を、
本気で支えるために。



アスリートクラブのリアルな声から、「aminoVITAL[®] ONE」が生まれました。

Athlete Club

アスリートクラブは、挑戦を続ける
アスリートたちがつながるコミュニティ。
現在、メンバーは1,400名以上。
オリンピックやトップアスリートも参加し、
練習会やイベントを通じて競技・地域を越えた
交流が生まれています。

▼ 詳しくはこちら



参加登録
無料



基本ルール

1. 以下の事項を理解し、責任を負うことを本大会参加の基本条件とします。
2. 本大会に参加する選手は、競技中であっても日本国内の法律、自治体の法例、また一般社会正義に基づく活動責任を負います。
3. FUJI 100mi は山岳地を含む自然の中を一昼夜以上も走り続ける競技です。主催者は選手が予測・制御できないリスクを最小限にとどめるよう準備しますが、レース中の危険を避け、自身の安全を守るのは選手の責任です。そのため、選手は予測されるトラブルや天候の悪化（低温、強風、雨や雪など）に対応できる技術・知識、装備、体力、自己管理能力を備えていることが求められます。また、その対応の結果には選手自身が責任を負います。アウトドアにおいて事故に遭遇した選手の最も近くにいるのは選手です。他の選手の安全を守ることに貢献することがすべての選手に期待されます。
4. レースコースはマーキングテープ、指示看板などで誘導されています。さまざまな自然環境の下で誰に頼ることなくこれらをたどり、ルートを維持することは選手の責任です。また、ルートを外れた場合は地図などを使い、自力でルートに戻ることも選手の責任です。ルートを外した場合、緊急事態でない限り、本部の緊急番号に電話することは避けてください。その電話は、他の誰かが本当に必要な通話をするのを妨げる可能性があります。
5. レース前、レース中に主催者から提供される公式情報を確認することも選手の責任です。本競技規則に沿ってなされる指示に従ってください。
6. 選手は常に自然環境と、トレイルを共有する他者を尊重してレースを行ってください。
7. 競技が適切に行われるように、主催者は可能な用具・用品の準備、コース整備を行い、必要に応じて各所にスタッフを配置します。また、救助および医療援助体制を準備します。
8. 応急処置を行う救護所はすべてのエイドステーションにあり、医師または看護師が待機しています。ただし、エイドステーションで行うのは応急処置だけです。

競技規則（抜粋）

参加条件と選手の責任

競技規則に従わないときやこれらの注意を怠ったときには、その場で失格となったり、レースタイムに1時間、3時間、もしくは6時間のペナルティタイムが加算されることがあります。また、次年度からの参加を断ることがあります。

自然保護について

私たちは国際トレイルランニング協会（ITRA）のグリーン憲章の主旨に同意し以下の自然保護ルールを設定いたします。

1. 全コースにおいてストックの使用を禁止します。また、ストックの代わりとなる木の枝などの使用も禁止します。
2. コース内で仮眠することを禁止します。これは、自然環境に対する影響が大きく、しかも「緊急救護を必要としている」と間違われる可能性があるためです。
3. コースの角をショートカットするなど、トレイルからはずれることを禁止します。自然保護上必要な箇所には、追い越し禁止その他の制限を設定します。
4. コース上および全区域で動植物、菌類、岩石などを採取、損傷させることを禁止します。
5. ゴミは絶対に捨てないでください。
6. レース運営においては廃棄物と二酸化炭素排出の削減を目的にできるかぎり印刷物や使い捨てのものは使用いたしません。
7. 用便は各エイドステーションのトイレを利用してください。止むを得ないときは携帯トイレを使用し、紙を使った場合は必ず持ち帰ってください。
8. 主催者は大会開催にあたって、安全面で問題ない場合でも、トレイルの状況が多数の参加者の利用に耐える事ができないと判断した場合、歩行区間の設定やコースの変更、大会中止の判断をする可能性があります。
9. 外来種子の持ち込みを防ぐとともに、居住市街地の植生を高山地帯へ持ち込まないため、事前に靴底を洗浄したシューズを持参してください、またその靴でスタートしてください。
10. 大会当日の大会開催に当たって、安全面で問題ない場合でも、トレイルの状況が多数の参加者の利用に耐える事ができないと判断した場合、歩行区間の設定やコースの変更、大会中止の判断をする可能性があります。
11. 自然環境に配慮した持続可能な大会運営のための「行動規範及び配慮事項」を設定し大会運営にあたるとともにレース開催前後にコース上の環境モニタリング調査を実施しトレイルへの影響を評価します。

他者と地域への配慮について

1. ケガ、病気などで身動きできない選手や大会関係者と遭遇した場合は、その救助を優先し、救護本部へ連絡してください。救護本部の電話番号はナンバーカード(BIB)に明記してあります。また、本部連絡の際は可能な限りその選手のナンバーを確認し、それを伝えてください。ナンバーが分からない場合は性別や服装の色などを確認してください。これは本部による対応をスムーズにするためです。
2. コース内で横になっている、あるいはしゃがみ込んでいる選手を見つけたときには、必ず声をかけて体調、症状を確認してください。救護が必要な場合はその作業を優先し、救護本部へ連絡してください。
3. コースは本大会が占有をしているわけではありません。一般利用者(登山者、ハイカーなど)に配慮しその通行を妨げてはいけません。追い越し禁止区間では選手だけでなく、一般利用者を追い越すことも禁止します。また、追い越し禁止区間外でも一般利用者を追い抜く場合は、道幅の広い安全な場所で、速度を落とし、歩いて追い抜いてください。追い抜くとき、すれ違うときには挨拶を忘れないでください。同様の原則は市街地でも適用されます。歩道のある道路では必ず歩道を通行してください。
4. コース上に存在するすべての建造物などに傷をつけないよう注意してください。
5. コースには私有地など、通常は立ち入りが禁止されている特別な区域があります、指定されたコース以外には絶対に立ち入らないでください。
6. コース周辺には居住区域があることを認識し、大きな音をたてたり騒いだりしないでください。熊鈴禁止区間では、熊鈴が鳴らないようにしてください。

競技の中止権限について

1. 医師と救護者には、これ以上競技を続けられない選手に競技を中止させる(棄権もしくは失格させる)権限があります。医師もしくは救護者に競技の中止を宣告された際は、ICチップをスタッフに返却してください。その際、ナンバーカード(BIB)にリタイアだとわかる印をつけることがあります。
2. **各関門時刻(フィニッシュ制限含む)を経過した時点で関門地点手前を走行している選手に対して、主催者はレースを中止させ車両に収容する場合があります。また選手は主催者の指示に従わなくてはなりません。**

ICチップについて

1. ICチップと地面に敷いた計測マットにより、選手の記録測定、出走人数と完走人数の確認、および各エイドステーションやチェックポイントの通過確認を行います。
2. ICチップは1人2枚です。必ず左右のシューズに1枚ずつ装着してください。
3. ICチップを重ねて装着しないでください。
4. **レースを終了した選手はICチップをスタッフに提出してください。**
5. 棄権した選手、失格となった選手は、ICチップを各エイドステーションのリタイア受付に返却してください。

関門と計測について

1. 関門間際に到着する選手の安全を図るために、関門時刻はエイドステーションの入口と出口のふたつを設けます。それぞれ指定の時刻までに通過(関門に入る・関門を出す)できない場合は失格になります。
2. エイド出口を出ても、入口関門時刻前であれば、そのエイドに戻ることができます。エイドに戻るとき、そして再びエイドを出るときには、専用の通路を使って必ずスタッフにその旨を伝えてください。この場合、出口関門時刻前にエイドを出ないと失格になります。
3. 天候やコースの状況、レースの進行状況によって関門時刻を変更する事があります。その際はエイドステーションの公式掲示板、登録されたメールアドレスにメールします。

コース上の誘導と案内について

1. 主催者は土地所有者および管理者の許可を得て、必要最低限のマーキングテープや表示看板を設置します。マーキングテープは特に迷いやすい場所を除き、およそ100mに1本の間隔で設置します。マーキングテープが200m以上進んでも見当たらないときには、コースを間違えています。来た道に戻ってコースに復帰してください。
2. 主催者は、選手が予測、制御できないリスクを最小限にとどめるようにコースを準備します。危険箇所には印をつける、ロープを張るなどしてリスクの低減を図っています。選手はそれらの指示に従ってください。主催者が必要と判断した場所にはスタッフやガードマンが立ち、選手の安全を確保するために交通整理を行いますので指示に従ってください。
3. 安全のためにスタッフやガードマンが立ち、選手を誘導している箇所でも、マーキングテープや看板を確認して正しいコースをたどることは選手の責任です。
4. 追い越し禁止区間、その他の制限を設定する案内が設置された区間ではその指示に従ってください。
5. レース開始後に選手に伝えなければならない情報は、エイドステーションの公式掲示板に掲示します。特に重要な情報は、登録されたメールアドレスにも配信します。エイドステーションで公式掲示板やメールなどを確認することは選手の責任です。

リタイア（棄権）について

1. レースを続ける自信が持てず、レース途中で棄権する場合はエイドステーションのスタッフにリタイアの申告をしてください。**※原則、F7/K3 二十曲峠ではリタイアできません。**
2. コース上でリタイアできるのは緊急時、またはケガなどにより自力で移動できない場合のみです。救護本部に連絡をし、その指示に従ってください。
3. 自力移動が難しく、なおかつ救護本部への連絡ができない場合、コース上（確実に見える範囲）に留まってください。

緊急時は下記大会本部電話番号まで
連絡をすること

080-7700-6975（救助本部）

※4月24日（金）17:00～

080-4138-3184（救護本部：救護が必要な場合）

080-7700-6180（大会本部：その他問い合わせ）

※救助、救護本部の電話番号はナンバーカード（BIB）に記載があります。

装備について

1. 装備の総量はスタートのとき、そしていずれのエイドステーションを出るときにも2kgを超えていなければなりません。さらにコース上すべての場所において1kg以下になつてはいけません。
2. レース途中で必携品のチェックを行うことがあります。必携品が欠けていた場合はその場で失格になることがあります。必携品ウェアの保温性、防水性などのレベルは、選手自身の責任で決定してください。選手自身が選択し届け出たウェアを主催者はその選手の必携ウェアと判断します。
3. 全ての装備は、持つだけでなく使い方を身につけておいてください。
4. 以下はチェックのあるものをそれぞれ必携品とします。

必携品（装備として必ず携行するもの）				
品目		Mt.FUJI100 /KAI70k	ASUMI40k	SAKUYA
		19	12	2
1. コースを詳細に確認できる GPX データ	スマートフォンなどの端末にダウンロードし、表示できること	☒	☒	
2. エントリーの際に電話番号を届け出たスマートフォン	救護本部の電話番号（ナンバーカードに明記してあります）を登録し、番号非通知にせず、十分に充電し、主催者からの緊急連絡（E-mail）を受けられる状態にしておくこと	☒	☒	☒
3. 携帯コップ（150cc 以上）	エイドステーションに紙コップの用意はありません	☒	☒	
4. 水	スタートおよび各エイドステーションを出発するときには1ℓ以上持っていること	☒	☒	
5. 食料		☒	☒	
6. ライト	80 ルーメン以上4時間以上照射できること	2個+それぞれの 予備電池（予備 バッテリー可）	1 個	
7. 点滅ライト（赤またはオレンジを推奨）	夜間の一般公道で後方からの走行車輛に認識されやすいよう、ザックなどにつけること	☒		
8. サバイバルブランケット	130cm 以上× 200cm 以上、エマージェンシーヴィーヴィーを推奨	☒	☒	
9. ホイッスル		☒		
10. テーピング用テープ	捻挫や骨折などケガの救急処置のためだけでなく、装備が壊れたときの補修のためなど多くの用途にも使える強いテープであること	☒		
11. 携帯トイレ	使用した場合は次のエイドステーションで未使用のものと交換可	☒		
12. 雨天に備えてフードつきレインジャケットとレインパンツ	どちらも防水、透湿機能を持ち、縫い目をシームテープで防水加工してあるもの	☒	レインジャケットのみ	
13. 保温のためのフリースなどの長袖シャツ	保温のための上半身の衣料は「暖かい空気の層」を作ることができる起毛したミッドウェアと称されるフリースやウール、薄手のダウンなど。薄手のアンダーウェア、綿素材は不可	☒	☒	
14. 保温のための足首までを覆うスポンあるいはタイツ、または膝までを覆うタイツと膝までを覆うハイソックスの組み合わせ	保温のための下半身衣料は A. 足首までを覆うスポン、B. 足首までを覆うタイツ、C. 丈の短いタイツとハイソックスの組み合わせのいずれかであること。綿素材は不可、12 番レインパンツとの兼用不可	☒		
15. 保温のための手袋、耳までを覆う帽子	手袋は指先まで覆うものであること、帽子はウール、ポリエステル製であること	☒		
16. ファーストエイドキット	絆創膏、消毒薬など	☒	☒	
17. 配布されるナンバーカード、IC チップ		☒	☒	☒
18. 以上の必携品と下記にて紹介する「特に勧める携帯品」を収納できるザックまたはバック。		☒	☒	
19. スマートフォンが充電できるモバイルバッテリー		☒		

- ※1 携帯電話に地図データをダウンロードすることも認めます。ただし緊急連絡時に地図を参照しながら本部と連絡を取れるようにしてください。
- ※2 捻挫や骨折などケガの救急処置のためだけでなく、装備(ザックのストラップなど)が壊れたときの補修など、多くの用途にも使える強いテープです。
- ※3 使用した場合は次のエイドステーションで未使用のものと交換できます。
- ※4 保温のための上半身の衣料は「暖かい空気の層」を作ることができる起毛したミッドウエアと称されるフリースやウール、薄手のダウンなどのことです。薄手のアンダーウェアは認められません。
- ※5 ウール、ポリエステル製ニットキャップなどのこと。

- ※ 必携品とは最低限の装備のことです。事前に天候状況と各種目でのリスクを認識した上で自らの安全と健全な体調を確保するために、さらに必要と思われる装備を加えてください。
- ※ コース上で疲労、ケガなどで動けなくなった場合、主催者は連絡を受けてから3時間以内に現場に到着できるように活動しますが、要請が多数重なったときや、現場がコースを外れているとき、悪天候のときはその限りではありません。FUJI100miやKAI70kでは救助隊が到着するまでに6時間以上もかかることもあります。寒風や氷雨の中で6時間コース上で待機しなければならないことも想定して、装備を選んでください。

●特に勤める携帯品について

必携品のリストは、全ての選手にとってこのレースを走るために十分な装備ではありません。各選手の技量や身体能力、当日の気候によって必要な装備は違います。各自必要な装備を見極め、追加して携帯してください。また、事前にそれらを着用して氷点下気温の高山、大雨の中での長時間におよぶランニングなどを体験し、それらのウェアがほんとうに自分のカラダを守ってくれるのか否かを知っておきましょう。以下は特に勤める携帯品のリストです。

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1. トレイルランニングシューズ | 4. 着替え |
| 2. コンパス | 5. 現金 |
| 3. 熊鈴 (*1) | 6. GPSトラッカー (IBUKIGPS) (*2) |

- ※1 熊鈴は昼夜を問わず、近隣住民にとって非常に不愉快な騒音です。住宅地は熊鈴禁止区間として「熊鈴禁止」の看板を設置しますので、鳴らないようにしてください。
- ※2 選手の現在地をほぼリアルタイムで確認できるGPSトラッカーです。レース期間中にはすべての方が閲覧可能です。本大会ではオプションレンタルを実施し、お申し込みをいただいた方は大会受付会場の特設ブースで端末をお渡しいたします。
電源を入れ装着するだけでご自身の位置情報を伝えることができサポーターは選手を待つ際、「IBUKI」を利用していると余裕をもって移動・準備をし、待っている間も楽しむことができます。また、現地に応援に行けなかったご家族や友人などにも現在地をお知らせすることができます。

その他の遵守事項・禁止事項等

- 1. 外音取り込み対応イヤホン以外の使用を禁止します。
- 2. 不正行為をすること(乗り物の使用、代走、その他法律、条例に抵触する行為)を禁止します。

主催者の責任と義務

選手の故意ではないコース上の器物破損(対動植物、対物の事故、トレイルの崩壊など)に対して責任を負います。

エイドステーションと私的サポートについて

- 1. KAI70k、ASUMI40k、SAKUYAの出場者は私的サポートおよび仮眠所の利用を禁止いたします。
- 2. 仮眠所はF3 富士河口湖町精進湖と、F5 忍野では体育館内となります。また混雑時に密集・密閉状態を避けるために一時的に利用人数を制限する場合があります。スタッフの指示に従ってください。
- 3. FUJI100miの選手はF2 麓、F3 富士河口湖町精進湖、F5 忍野、F6 山中湖きららでのみ私的サポートを受けることができます。詳細なルールは公式サイトに掲載しています「サポーター注意事項」をご確認ください。
- 4. F4 ハナマルキ/ザ・ノース・フェイスエイドはエイド内で応援はできますが、サポート行為はできません。
サポーター駐車券をご提示いただければ無料で駐車可能です。
(富士急ハイランドコニファーフォレスト駐車場 利用可能時間 4月25日(土)0:00~26日(日)16:00)

※ 競技規則・注意事項は下記ページをご確認ください。

<http://www.mtfuji100.com/racers/rules/>



エイドステーション・仮眠施設

FUJI 100mi	エイドステーション名	所在地	距離	オフィシャルエイド・サービス	関門
START	富士山こどもの国	富士市	0km		
F1	富士宮 (GENSHUINキャンプ場)	富士宮市	25.8km		24日 I N 22:30
F2	麓	富士宮市	52.4km		25日 I N 5:50 OUT 6:00
F3	富士河口湖町精進湖	富士河口湖町	74.0km		25日 I N 14:00 OUT 14:10
F4	ハナマルキ/ザ・ノース・フェイスエイド (富士急ハイランドコニファーフォレスト)	富士吉田市	96.9km		25日 I N 17:20 OUT 17:30
F5	忍野	忍野村	113.2km		25日 I N 21:30 OUT 21:40
F6	山中湖きらら	山中湖村	122.5km		26日 I N 2:30 OUT 2:40
F7	二十曲峠	忍野村	136.9km		26日 OUT 6:00
F8	富士吉田	富士吉田市	148.4km		26日 I N 10:00 OUT 10:10
FINISH	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	167.0km		26日 I N 14:30

KAI 70k	エイドステーション名	所在地	距離	オフィシャルエイド・サービス	関門
START	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	0km		
K1	忍野	忍野村	15.7km		25日 I N 18:00 OUT 18:10
K2	山中湖きらら	山中湖村	25.2km		25日 I N 23:00 OUT 23:10
K3	二十曲峠	忍野村	39.7km		26日 OUT 2:30
K4	富士吉田	富士吉田市	51.5km		26日 I N 6:30 OUT 6:40
FINISH	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	70.2km		26日 I N 10:30

ASUMI 40k	エイドステーション名	所在地	距離	オフィシャルエイド・サービス	関門
START	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	0km		
A1	富士吉田	富士吉田市	19.7km		25日 I N 16:00 OUT 16:10
FINISH	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	38.5km		25日 I N 21:30

SAKUYA	エイドステーション名	所在地	距離	オフィシャルエイド・サービス	関門
START	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	0km		
S1 (SAKUYA 9kのみ)	熊穴	富士吉田市	約4.6km (9kのみ)		
FINISH	富士山GXスタジアム (富士北麓公園)	富士吉田市	8.6km (9k) 5.7km (6k)		26日 I N 12:00

ロゴマーク一覧
凡例

トイレ
 救護所
 飲み物
 関門
 リタイア
 食べ物
 サポート
 ドロップバッグ
 仮眠施設
 おもてなし

※エイドステーションは関門時刻を過ぎると、出発することも戻ることもできません。 ※トイレは全エイドステーションにあります。
 ※エイドステーションには基本、入口、出口にそれぞれ関門があります。入口の関門に間に合わなかった方もエイドステーションはご利用いただけます。
 ※ハイドレーションパック等への大量の供給は水のみとさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

飲食物一覧

参加案内表記	FUJ1100mi START 富士山 こどもの国 KODOMO-NO-KUNI	F1 富士宮 GENSHUJIN キャンプ場 FUJINOMIYA	F2 麓 FUMOTO	F3 富士河口湖町精進 湖 SHOJIKO	F4 ハナマルキ/ ザ・ノース・フェイスエイド (富士急ハイランドコニファーフォレスト内) HANAMARUKI / THE NORTH FACE Aid	KAI70k St ASUMI40k St SAKUYA St 富士北麓公園	F5/K1 忍野 OSHINO	F6/K2 山中湖きらら YAMANAKAKO KIRARA	F7/K3 二十曲峠 NIJYUMAGARI	F8/K4/A1 富士吉田 FUJIYOSHIDA	FINISH
地元おもてなしメニュー			富士宮やきそば 大福もち	雑炊				豚汁		吉田のうどん	
塩飴			●		●						
いちごみるくキャンディー					●						
ラムネキャンディー									●	●	
チョコレート		●		●			●		●	●	
せんべい			●		●		●	●	●	●	
ようかん							●	●	●	●	
ポテトチップス(塩)				●			●	●	●	●	
バナナ		●		●			●	●	●	●	
オレンジ				●			●	●	●	●	
ミニドーナツ				●	●						
アミノバイタル®プロ	●					●					
アミノバイタル®GOLD											●
aminoVITAL®				●		●			●	●	
パン		●	●		●		●		●		
おにぎり								●			
ハナマルキ(みそ汁)					●		●		●		
コーヒー		●	●	●	●		●	●	●	●	
紅茶		●	●	●	●				●		
緑茶								●	●	●	
麦茶		●	●	●	●		●	●	●	●	
MEDALIST コンク		●	●	●	●		●	●	●	●	●
レッドブル			●								
コーラ		●	●	●	●		●	●	●	●	
水(お湯)		●	●	●	●		●	●	●	●	

緊急時の通報 (コース上で自力で動けなくなった場合)

ケガや酷い体調不良により、コース上で**“自力で動けなくなった”**場合は以下のように緊急通報をしてください。



ナンバーカードにある緊急通報用QRコードを
スマートフォンで読み取り、

- ・状況(選択)
- ・ナンバーカード番号
- ・電話番号
- ・名前 を入力し、

「スタッフを呼ぶ」をタップ



通報内容と位置情報が救護本部に飛び、対応が
開始されます。

※緊急通報をしても救護スタッフの到着まで時間がかかる場合があります。
なんらかの理由でQRコードによる緊急通報ができない場合は、
ナンバーカード(ビブ)にある大会本部電話番号に連絡してください。



 レース中のバス運行および選手の輸送について

大会では応援者、サポーター用のバスは運行しません。

 駐車について

フィニッシュ会場(富士北麓公園)には選手が自由に駐車できる駐車場はありません。
有料駐車場を事前にお申し込みいただいた方は、北麓公園までは駐車場シャトルバスをご利用ください。

大会をつくり運営するのは大会本部だけでなく、ボランティア、選手、応援のみなさんです。
マナー、ルールを守り、Mt.FUJI100 を世界に誇れる大会に共に育てていきたいと願っております。また地元住民・施設の方々のご迷惑にならないよう、ご配慮もお願いいたします。

 表彰について

<表彰式 (FUJI 100mi)>

日時：4月26日(日) 14時～ 場所：富士北麓公園(富士山GXスタジアム)(山梨県富士吉田市)

<表彰式 (KAI 70k)>

日時：4月26日(日) 12時～ 場所：富士北麓公園(富士山GXスタジアム)(山梨県富士吉田市)

<表彰式 (ASUMI 40k)>

日時：4月25日(土) 18時～ 場所：富士北麓公園(富士山GXスタジアム)(山梨県富士吉田市)

<表彰式 (SAKUYA)>

日時：4月26日(日) 11時～ 場所：富士北麓公園(富士山GXスタジアム)(山梨県富士吉田市)

<表彰対象 (FUJI 100mi、KAI 70k、ASUMI 40k 共通)>

男子総合1～10位、女子総合1～10位

*ワールドトレイルメジャー加盟レース FUJI100mi、ASUMI40k は男女1～5位に賞金を授与

*SAKUYA は男子総合1～3位、女子総合1～3位

<年代別表彰 (FUJI 100mi、KAI 70k、ASUMI 40k のみ)> ※大会当日の年齢

ベテラン (40～49歳) 男女1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外

マスター (50歳～59歳) 男女1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外

レジェンド (60歳以上) 男女1位～3位 *総合入賞した選手は表彰対象外

<特別表彰>

ニューヒーロー (FUJI100mi、KAI70k、ASUMI40k の選手のうち29歳以下で顕著な成績の選手)

 特別ルール

1. 本年のコース上には富士急行線富士急ハイランド駅横地点に踏切があります。
現地スタッフおよび列車通行時遮断機の警告音がなりましたら必ず止まってください。
尚、列車通行時間はレースタイムに加算されます。
2. フィニッシュラインの通過時のタイム(グロスタイム)で順位が決まります。

 完走賞・記録について

<完走賞> ※SAKUYAは除く

完走者には、フィニッシュ後に会場でフィニッシャーグッズをお渡しします。

<記 録>

完走者はフィニッシュタイム入り速報記録証をフィニッシュ後WEBからダウンロードできます。

※当日記録の貼り出しはありません。PCまたは携帯から、応援naviまたはリザルトボードで自分や友人のタイムを検索できます。応援naviの予測通過タイムは標高差(登り)のみ加味していますがあくまで予測になりますのでご了承ください。

大会公式サイトに随時記録アップ、更新しますのでご参照ください。

※後日大会公式サイトに通過記録入りの全記録を掲載します。また正式順位のWEB記録証もダウンロードできます。

応援 navi

<https://v2.ouennavi.jp/teaser/?eid=000000000381818>

公 開：4月24日(金)～4月26日(日)

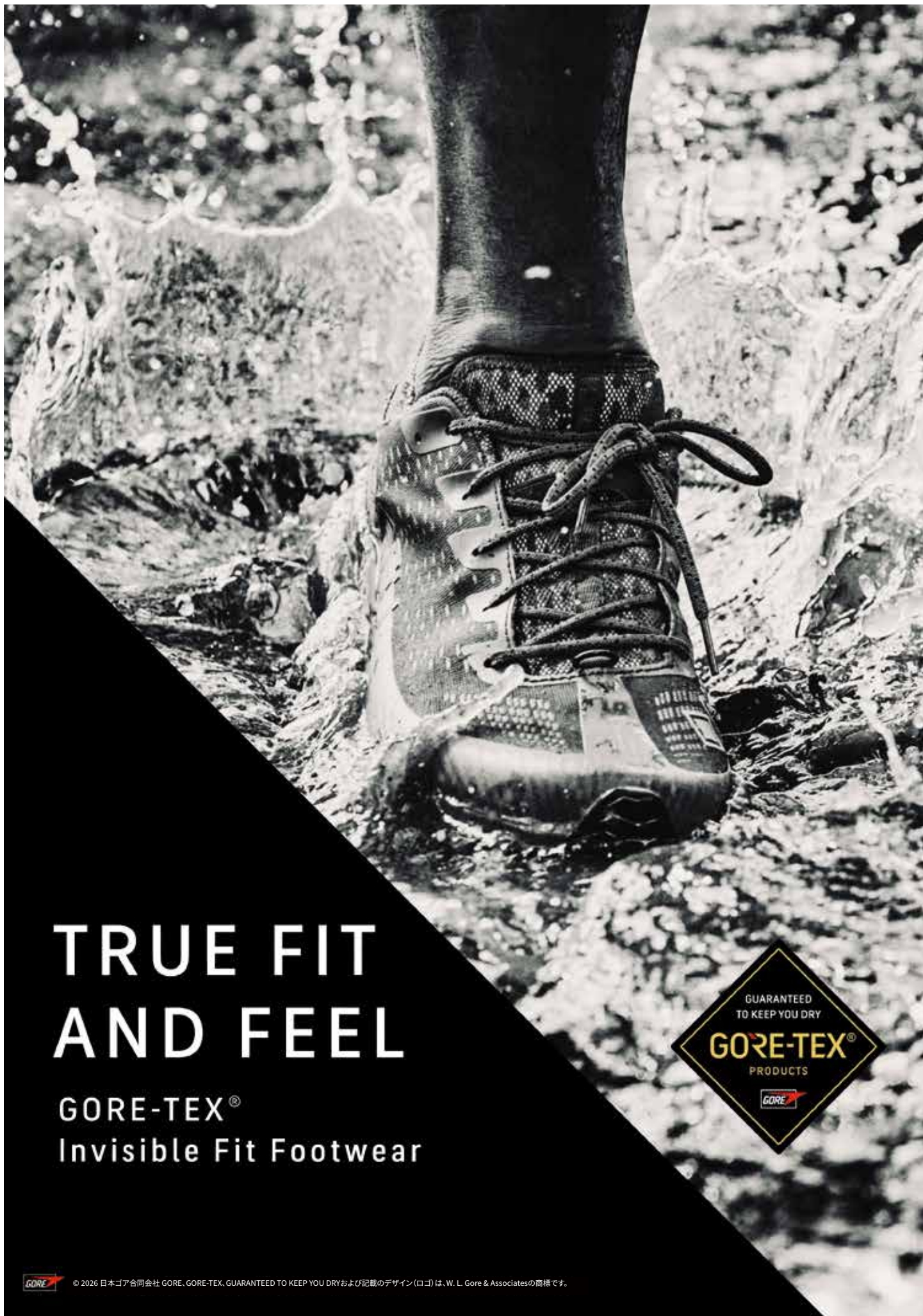


リザルトボード

<https://runnet.jp/record/race.do?raceId=381818>

公 開：4月24日(金)





TRUE FIT AND FEEL

GORE-TEX®
Invisible Fit Footwear

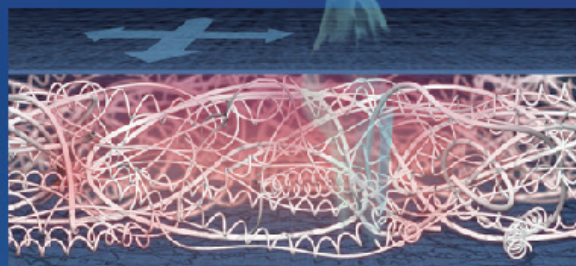


© 2026 日本ゴア合同会社 GORE, GORE-TEX, GUARANTEED TO KEEP YOU DRYおよび記載のデザイン(ロゴ)は、W. L. Gore & Associatesの商標です。

3DeFX+[®]



air to wear



Toray International, Inc.



熱さに挑む、 新時代のギア。

SUMMER SHIELD[®]
サマーシールド。

過酷な夏の“熱さ”に、技術の力で立ち向かう。

それがサマーシールドです。

革新的な三層構造によって、高次元の遮熱・遮光・UVカットを一枚の生地で実現。

うだるような暑さの砂浜、陽炎の立つアスファルト、じりじりと熱気のこもる校庭まで。

ありとあらゆる灼熱の環境下で、その力を発揮します。

ニーズに合わせて、最適な製品へと姿を変えるサマーシールド。

あなたなら、この素材をどのように活用しますか？

‘TORAY’



遮熱



遮光



UVカット

'TORAY'
Innovation by Chemistry



PROTECT



BALANCED



BREATHE



DermizaxTM
Waterproof Breathable Fabric

**BUILT FOR
PURPOSE**

AsahiKASEI
ASAHI KASEI ADVANCE

IMPACT[®]

:PERTEX: WEAVING HIGH-PERFORMANCE FABRICS
FOR OUTDOOR PEOPLE SINCE 1979



VISIT PERTEX.COM

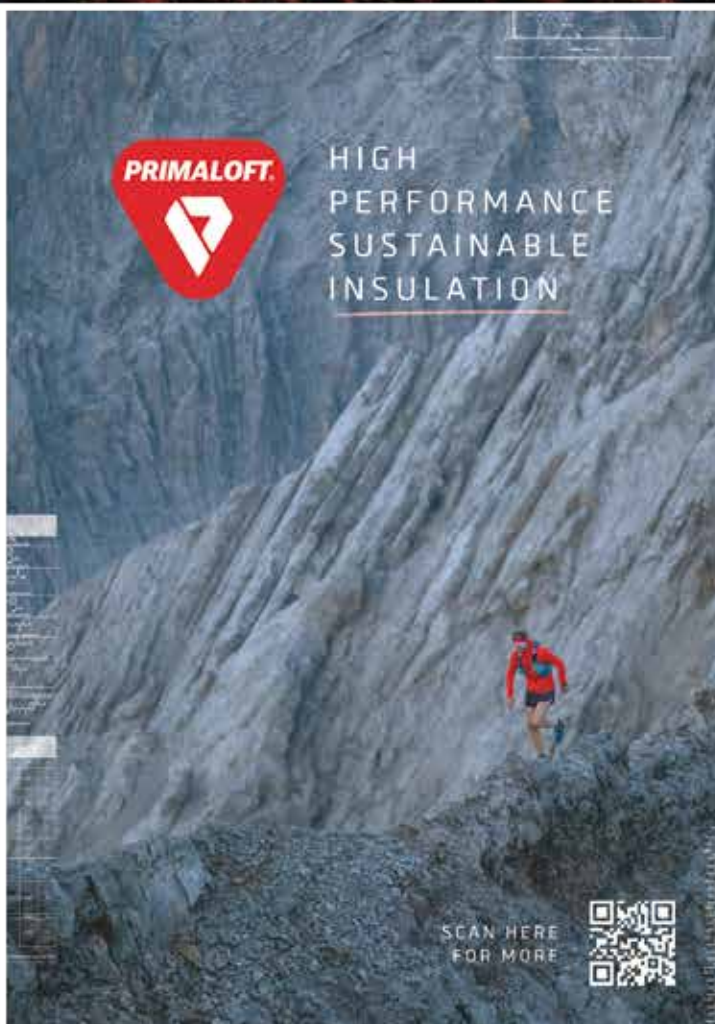


紙から
できた
ウェア

WA.CLOTH®



HIGH
PERFORMANCE
SUSTAINABLE
INSULATION



SCAN HERE
FOR MORE



もっと自由に
もっと楽しく
日々を彩り
暮らしをデザインする

私も日々成長する
進化した豊島とともに。

豊島
▲ TOYOSHIMA
ライフスタイル提案商社



©2026 TOYOSHIMA & CO., LTD.



CONFIDENCE IN EVERY STEP

信頼満ちた一步を

光電子
KODENSHI

モニター募集中！
FIELD TESTERS
WANTED!

ATHLETES WANTED

TEST KODENSHI AT FUJI100

新素材“KODENSHI ACTIVE INSULATION”を使用したネックウォーマーを EXPO 会場
光電子ブースにてモニター配布します。進化した光電子をぜひ体感して下さい！
詳しくは、EXPO “光電子ブース”にお越しください！

FIRBEST CO.,LTD. <https://firbest.co.jp/>



M3 LABO®

未来の服づくりを、今。

M3 LABO®は、3D CADとAIを活用し
デザインも着心地も妥協しない
ファッションの新しい常識をつくります

M3 LABO®とは

- 3D CAD×AI×素材開発による商品企画
- 体型データ×動作解析による設計
- 商品企画から販売までトータルサポート

公式サイト

詳細はこちら▶

<https://m3labo-moririn.studio.site>



MORIRIN
The Standard

Little Parts. Big Difference. >>>



YKK CORPORATION JAPAN COMPANY

lynco.ykkfastening.com

© 2006 The Authors
Journal compilation © 2006 Blackwell Publishing Ltd

美しき、
撥水力。

非フッ素系撥水加工※で
優れた水切れ性と耐久性を実現。

環境配慮型高耐久撥水ファブリック

タンツ撥水[®]CZ



摩擦に強い耐久性を備え、豪雨に対しても撥水性を維持。
ファッションやスポーツ、ユニフォームから
生活関連資材まで、幅広いニーズに対応できます。
また洗濯耐久性にも優れ、100回の家庭洗濯後でも、
スプレー法で3級以上の撥水性を保持します。

mateReco®

小松マテレグループの
サステナブルな素材や製品の
総合ブランド「マテレコ」。

※「ダントツ撥水CZ」は「mateReco(マテレコ)」商品群のひとつで、環境に配慮した非フッ素系撥水加工を施しています。

Art in Technology
komatsumateRe



THANK YOU FOR YOUR SUPPORT.

【協力団体】

いずみの湯 (HAMOYOU RESORT) 一般財団法人ふじよしだ観光振興サービス エルク 株式会社ピカ 河口湖夜ラン部
GROUNDROOF 公益財団法人山梨県スポーツ協会 御殿場滝ヶ原自衛隊陸上部 社会福祉法人誠信会
スリーピークスハケ岳トレイル実行委員会 全国老人保健施設協会 ダイナソーベース Team 忍野パンダファミリー
Team キタタン Team 東海 Team Trippers TRACK TOKYO Team RICKA ちゃりらん屋 ちゃんぷ練
つる湧水の里ランフェス実行委員会 土肥カヌークラブ 東京電力パワーグリッド株式会社 静岡総支社 鳴沢氷穴
フジ河口湖クリニック 富士河口湖町まちづくりワークショップ 富士観光興業株式会社 富士五湖マスタースクラブ
富士山こどもの国 富士山麓トレイルラン実行委員会 フジ虎ノ門病院グループ 富士北嶺山楽会 富士山西麓観光資源“輝き”協議会
フジヤマユナイテッド 富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合 富士吉田市陸上競技協会 富士吉田市立病院 ホテル鐘山苑
マウンテンスポーツ同志会 MOUNTAIN MARTIAL ARTS Mt.Fuji ランニングクラブ 山中湖温泉 紅富士の湯
山中湖交流プラザきらら 山梨赤十字病院 山梨大学山岳部 unite ラモンテ AC Run boys! Run girls!/RBRGTRC 電太練

【共催】



富士市



富士宮市



身延町



鳴沢村



富士河口湖町



富士吉田市



忍野村



山中湖村



御殿場市



裾野市

【後援】

スポーツ庁 / 観光庁 / 山梨県 / 静岡県 / 道志村 / 山梨日日新聞社・山梨放送 /
テレビ山梨 / エフエム富士 / 静岡新聞社・静岡放送 / テレビ静岡 / 静岡朝日テレビ / 静岡第一テレビ / K-MIX

【環境パートナー】 NPO 法人富士トレイルランナーズ倶楽部



Mt.FUJI 100